

第54回北信越高等学校選手権水泳競技大会

監督者会議資料

(一社)長野県水泳連盟
競技委員長 湯原 憲造
長野県高体連水泳専門部
委員長 内山 博幸

会期:令和3年7月24日(土)~7月26日(月)

会場:長野運動公園総合運動場総合市民プール(アクアウイング)

- ・ **今大会は無観客大会とし、参加者（入館者）を執行委員会で認められた者とする。**
- ・ **感染症対策関連で要項の変更が数力所あるため参加校の監督・引率責任者は2次要項等の実行委員会で出された資料を熟読し、参加者・保護者に周知をお願いしたい。特に感染症予防対策に関しては徹底すること。**

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 来会前14日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。来会前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 引率責任者(顧問教諭等)は来会14日前と当日の健康チェックシート①(様式1)を来会者全員が持参しているか確認すること。また、健康チェックシート①(様式1)のチェック状況を見て、健康チェックシート②提出用紙(様式2)を記入し、毎日学校受付に提出すること。
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) 指導者は、練習時の大きな声での指示を控え、ホイッスルの使用を禁止すること。レース・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。
- (6) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離(2m以上)をとって行動すること。
- (7) レース終了後、更衣室・荷物置き場で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (8) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。(レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時)
- (9) 食事は、選手控え場所で取ってもよいが、会話を控え人との距離を2m以上保ち単独で取ること。
- (10) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (11) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー
 - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・ メガホン、
、のぼり
 - ・ 共有で使用するストレッチマット(個人専用は持ち込み可)
 - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具(個人専用は持ち込み可)
 - ・ 練習時のパドル・コード類

1 感染症対策と注意事項について

- (1) 無観客とし、学校長が認めた選手・監督・学校関係者・外部指導者のみ入場を許可する。
- (2) 感染状況等が悪化した場合は中止する。
- (3) 3密を避ける対策で大会運営・競技運営を実施する。
- (4) その日のレースを終えた選手は出来る限り帰宅、帰宿する。また、大会期間中の行動歴を把握する。
- (5) 【巻末資料1】「北信越高等学校水泳大会における感染症対策および注意事項」を熟読し、生徒・保護者への周知徹底をお願いしたい。
- (6) 大会後も必ず毎日検温を行い、健康状況を確認し2週間以内に発熱があった場合は長野県高体連事務局に連絡する。また、大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症の症状が発症した場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に相談し、その後必要に応じて事務局に必ず報告する。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談する。
- (7) 「令和3年度全国高体連総合体育大会実施における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針R3.5.25」に準じる。資料の大会前・期間中にチーム内で体調不良者または濃厚接触者が出た場合の対応を再度【巻末資料2】で確認する。

2 日程

期日	事項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
7月24日(土)	1日目	7:30～	10:40	12:25	14:00	16:10	17:15
7月25日(日)	2日目	7:30～	10:00	11:40	13:00	15:35	17:15
7月26日(月)	3日目	7:30～	10:00	11:07	14:26	14:26	15:30

※開会式7月24日(土) 10時00分～

開会式7月26日(月) 14時40分予定

3 開会式・閉会式について

- (1) 開会式は9時55分までに、スタンドの各校の控え場所で着席のまま参加する。
- (2) 閉会式はスタンドの各校の控え場所で着席のまま参加する。
- (3) 返還団及び選手宣誓者は、9時50分までに招集所に集合し、係員の指示により整列する。
- (4) 閉会式の表彰は、学校対抗男女総合優勝校のみ表彰する。

4 競技について

- (1) 本競技会は、2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選・タイム決勝・決勝10レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 決勝は、上位10名で行う。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝の進出は、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする
- (6) 招集は、競技開始10分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 招集には受付時に配布したビニール袋を持参し、泳ぐ前に衣類等を入れること。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、9:30までにリゾリレーションデスクに届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、所定の用紙に記入しその予選競技終了後1時間以内に、リゾリレーションに届け出ること。棄権料は徴収しない。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。決勝レース上位3名は横退水後係員が表彰待機場所へ誘導する。
- (10) 800m・1500m自由形の周回コールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時。バックアップは半自動計時とする。
- (12) 選手紹介は、予選は各レーンで紹介、決勝・タイム決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (13) ゴールタッチはタッチ版の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 水つけ用バケツは設置しないため、ラベルを取り除いたペットボトルに入れた水をかけることを許可する。プール内の水付けは認めるが、レース中は禁止とする。
- (15) ホイッスルは、電子ホイッスルを使用する。
- (16) リレーオーダーは、11:00～指定時間(プログラムの日ごとの競技日程に記載)までにリゾリレーションに提出すること。

5 表彰について

- (1) 表彰式は、個人種目上位3位まで、リレー種目1位の紹介を行う。個人種目は決勝レース終了後種目ごとに行い、リレー種目及び男子1500m自由形・女子800m自由形はタイム決勝レース終了後に行う。
- (2) 選手は、手指消毒を行い、自分で賞状を持ち、係員の先導で表彰エリアに移動する。表彰中は、距離を保ち会話・握手は控えること。
- (3) 各種目8位までの入賞者に賞状を与える。レース終了後1時間をめどに2F賞状引換所まで取りに来ること。

6 プールの使用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。練習時の大きな声での指示は控えること。メインプール、サブプールとも練習中は電子ホイッスルのみ使用可とする。

(1) 練習について

練習場所・時間帯・公式スタート練習は下表のように行うこと。

事 項	メインプール	公式スタート練習	練習対象選手	サブプール
1 日 目	7:30～9:45	9:00～9:45	当日実施個人種目出場選手	7:30～17:00 ※10:00～ 練習対象選手を 全選手とする。
	予選終了後～13:00		決勝進出選手	
	13:00～13:45		全選手	
	決勝終了後～17:00		全選手	
2 日 目	7:30～9:45	9:00～9:45	当日実施個人種目出場選手	7:30～17:00 ※10:00～ 練習対象選手を 全選手とする。
	予選終了後～12:00		決勝進出選手	
	12:00～12:45		全選手	
	決勝終了後～17:00		全選手	
3 日 目	7:30～9:45	9:00～9:45	当日実施個人種目出場選手	7:30～15:00 ※上記と同様
	予選終了後～11:45		全選手	

(2) メインプールの使用について

- ・水深2m、水温27.5℃とする。
- ・レーン割は練習時レーン割図を参照すること。
- ・入水はスタート側より足からとし、頭からの飛び込んでの入水は禁止とする。
- ・ブイ、キックボード以外の用具を禁止とする。
- ・ペーサーはクロールで泳ぐこと。
- ・ダッシュレーン及び公式スタート練習時のレーンは練習時レーン割図のように一方通行とし、途中で止まらず逆サイドの壁まで泳ぐこと。
- ・係員の指示に従い、人との距離(2m以上)をとり、会話を控えること。

(3) サブプール(25mプール)の使用について

- ・水深1.2m～1.4m、水温27.5℃とする。
- ・レーン割は練習時レーン割図を参照すること。
- ・入水は更衣室側より足からとし、全レーン飛込禁止とする。
- ・ダッシュレーンは設けない。
- ・ブイ、キックボード以外の用具を禁止とする。
- ・水泳練習とドライランド・ストレッチ等の使用のみとし、待機および食事場所とすることはできない。
- ・必ずスイムキャップを着用すること。
- ・係員の指示に従い、人との距離(2m以上)をとり、会話を控えること。

7 ストレッチエリアについて

- (1) 会場図④の場所をストレッチ・ドライランドを行う場所として9時から16時まで設営する。
- (2) 各県割り当ての区画内で行い、他県の区画が空いても使用することを禁止とする。(ストレッチエリア各県割り当て図参照)
- (3) 2m×2mの区割りをを行い、その中には1名の滞在とする。
- (4) 使用時間は30分以内とし、場所取りを禁止とする。
- (5) マスクを着用し、会話を控え飲食を禁止とする。
- (6) 不在で荷物があつた場合は場所取りと判断し、実行委員会が回収する。
- (7) エリア内のテントの設営を禁止とする
- (8) 上記のことが守れない場合はエリアを閉鎖する。

8 通告・速報について

- (1) 予選では、各レース結果の通告を行わない。ただし、日本記録、日本高校記録、大会記録、全国大会参加標準記録を突破した場合は、その旨通告する。各レースの結果は大型映像装置の表示、公式掲示板の掲示で確認する。
- (2) 予選・決勝とも、途中時間、正式時間は1位のみ通告する。
- (3) 決勝進出者は、各レースの最終組終了後、大型映像装置にてランキングと合わせ表示し、公式掲示板にスタートリストを掲示する。
- (4) 速報は、公式掲示板(2F出入口付近に設置)に掲示し、通告は行わない。また、スイムレコードモバイル超速報(無料)にも表示する。各県保存用の速報は、各県委員長に1部渡す。
- (5) 予選終了後、決勝スタートリストをインフォメーションデスクで100円にて販売する。

9 会場施設の使用について

- (1) 本会場内は**すべて土足禁止のため、上履きに履き替えて下さい。また下足は各自で必ず管理して下さい。**
- (2) 競技中は会場図の選手導線のように移動することとします。
- (3) 大会日の更衣室はサブプール側を長野県、飛込プール側を新潟・富山・福井・石川県とします。また、朝の更衣室の混雑を避けるため、朝の練習を行う選手は宿舍等で水着に着替えてもらい、入館する。
- (4) 更衣室ロッカーの使用を禁止とします。また、更衣室に荷物を置いたり、場所取りも食事も禁止とします。なお、荷物置き場としてサブプールに荷物置き場を設置してあります。(会場図⑬⑭参照)
- (5) 更衣室でのスマホ・携帯電話等の撮影機能があるものの使用は禁止とします。
- (6) 自動販売機は数台ありますが、事前に各自飲み物は用意しておくようにお願いします。
- (7) 部旗・横断幕は9レーン側プールサイド後方のカーテン及びスタンド最上列後方の壁のロープに各チームで掲示してもよいこととします。(常時脚立設置・使用可能)
- (8) 盗難、置き引きには十分注意を払い、貴重品は各学校で責任をもって管理してください。
- (9) 館内は禁煙となっているため、喫煙は館外の所定の場所で行います。
- (10) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守してください。
- (11) 2Fのトレーニング機器には手を触れないでください。
- (12) 会場内のコンセントは使用禁止とします。
- (13) ゴミは全て持ち帰りとします。
- (14) 食事は感染予防のため、自校の控席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。
- (15) 23日(金)は富山・福井・新潟・石川県は荷物をまとめて、各学校の選手控席に置くことができる。長野県は監督者会議席となるため、練習後はスタンド席の最上列後方の通路に置いておき監督者会議終了後、引率顧問の先生が自校席に移動する。
- (16) 各学校の選手控席(座席表参照)では、間隔を保ち、紐で巻いた着席禁止座席には座らないこと。また紐の上から荷物等を置かないこと。
- (17) 他校の選手控席(座席表参照)の座席に着席しないこと。
- (18) 各学校の選手控席以外の場所取りは禁止とする。

10 ADカードについて

- (1) 移動するときは必ず首から下げ、見えるように携帯すること。バック等への装着は不可です。入退場の際には確認を行います。無い場合は入退場できません。
- (2) 招集所で確認をします。必ず首から下げ、見えるようにして下さい。無い場合は出場できません。
- (3) 不足・紛失の場合は、引率責任者が各県の委員長に相談すること。
- (4) 帰るときは2Fインフォメーションの箱にフォルダーのみ返却すること。

11 学校受付・選手団入場について

別紙でのお知らせのように行い、ご協力を願いたい。

追記事項

- ・外部指導者は入館時に運転免許証またはマイナンバーカードの顔写真入りの身分証明証を提示し、本人確認を行う。ない場合は健康保険証で確認を行う。提示がない場合は入館をお断りする。

12 配宿・お弁当について

- (1) 宿泊、弁当は宿泊要項にしたがう。
- (2) 会場での弁当引き換えは、弁当引換所(2F出入口付近)で11時から13時の間に行う。弁当のカラは15時までに引換所に必ず戻す。返却がない学校には係員が問い合わせをする。持ち帰りは衛生管理上禁止とする。
- (3) 宿泊料金の精算は旅行者者デスク(2F出入口付近)で大会期間中全日の9時から競技終了まで行う。

13 交通について

- (1) 会場から長野市までの交通は、公共交通機関ないしタクシーを利用願いたい。
- (2) 大会期間中、アクアウイングの建物の周りは緊急車両用に確保するため、駐車はご遠慮いただき所定の駐車場を利用すること。ただし、駐車場におけるトラブルについては責任を負わない。
- (3) マイクロバス・大型バスを駐車される場合は、陸上競技場の駐車場を利用すること。その場合、会場への入場の際には横断歩道を渡ること。

14 救護・医療について

- (1) 会場内の医務室には救護員が待機する。
- (2) 疾病者が発生した場合は、応急処置を行い必要があれば医療機関に連絡を行う。
- (3) 宿舎での疾病については、プログラムの掲載の「緊急時の医療機関」にてそれぞれで対応してください。

15 全国大会申込について

- (1) 全国大会実施要項にしたがい、出場権を得た選手(チーム)は、関係書類を全国大会申込受付で受領し、所定の用紙に必要事項を記入の上、提出すること。
- (2) 受付時間は大会1日目(14:00～17:00)および2・3日目(10:00～閉館30分前)とする。
- (3) 各県の委員長と連絡をとり、不備が無いように申込手続きを期限までに行うこと。

16 注意事項・その他

- (1) ライブ配信(YouTube)を行う予定であるが、インターネットの電波の状況等により配信出来ないこともある。詳細は当日長野県水泳連盟のHPを確認すること。
- (2) 活動報告書A表は、必ず帰る前にインフォメーションにご提出ください。
- (3) コンベンション参加者アンケートをご記入の上、インフォメーションの回収箱にご提出ください。
- (4) 長野インターハイ記念グッズの販売を2Fインフォメーションで販売します。実行委員会で作製しましたここでしか買えない記念グッズになります。数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。
- (5) 忘れ物等は大会期間中はインフォメーションにて預かる。大会終了後2週間は下記にて保管し、その後は処分する。 <連絡先 026-292-0066 篠ノ井高等学校 海野 裕紀>

★参加各校の先生方へのお願い

- (1) 参加生徒及び保護者へ2次要項等と監督者会議資料の内容をご連絡願います。
- (2) 手指消毒等の感染症予防用品を各学校でもご用意願います。
- (3) 全ての来館者は来会14日前の健康状況把握を健康チェックシート①で必ず実施してください。
- (4) その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。

<連絡事項>

(1) 代表者会議について

日 時 令和3年7月24日(土) 予定時間 18:30～

会 場 ホテル国際21

- ① 各県3～5名程度の参加でお願いします。
 - ② 各県委員長は、監督者会議終了後に参加者名簿のご提出をお願いします。
- ※詳細は各委員長に連絡いたします。

【巻末資料 1】

北信越高等学校総合体育大会水泳競技大会における感染症対策及び注意事項

1. 専門部が行う感染症対策

- (1) 競技団体が定める「感染症に係るガイドライン」による感染症対策を行う。
- (2) 大会2週間前からの健康チェックシートにより、参加者の体調を確認する。
- (3) 3密（密閉・密集・密接）を回避する。
 - ・屋内施設においては、定期的な換気を行う。
 - ・更衣室は少人数で短時間の利用とし、換気に配慮する。また可能な限り消毒する。
 - ・休憩・待機スペースは、広さにゆとりをもたせ、他の参加者と密になることを避ける。
- (4) 共用を避けることが難しい用具等は、こまめに消毒する。
- (5) 入場口及び会場内に手指の消毒設備を設置する。
- (6) 観客の管理として無観客とする
- (7) 活動時以外のマスクの着用。

2. 競技団体が定めるガイドラインによる感染症対策（抜粋）

- (1) 入館前2週間において以下の事項に該当する場合は、入館の見合わせを求める。
 - ・平熱を超える発熱・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・臭覚や味覚の異常・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 入場・待機・受付時の対応
 - ① 「選手の時間差入場」「待機人数の削減」「人との距離を考慮した目印」「競技役員と選手の入退場動線を分ける」等、密になる状況を避ける対策をとる。
 - ② 「マスクの着用」「大声での会話」「対面姿勢での会話」等について注意する。
 - ③ 入場時に手指消毒液を使用させる。
 - ④ 受付では、アクリル板・透明ビニールカーテン・手袋等を準備して対応する。
- (3) 更衣室・招集所・招集所前の待機スペース
 - ① 広さにはゆとりを持たせ、他の利用者と密になることを避ける。
 - ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する利用者の数を制限する等の措置をとる。
 - ③ 招集所内の椅子の間隔を保ち、対面姿勢とならないように配置する。
 - ④ 招集所・招集所前の待機スペースでは、最少人数での選手待機とする。
 - ⑤ 換気扇を常に回す、出入り口のドアは開放する、換気用の窓をあける等、換気に配慮する。
 - ⑥ 招集所入口にアルコール等の手指消毒用薬を用意する。
 - ⑦ 招集所でもマスクを着用させるが、招集所からプールに出るときはマスクを外して、服内のポケットか袋に入れさせる。（マスクは選手イス・脱衣ボックスに直接置かない）
- (4) 練習時、選手控え場所、観客席の対応
 - ① 「各レーン内で待機する場合」「スタート練習で並ぶ場合」は、少なくとも1m以上の間隔を保つ、会話をしない等の指示をする。
 - ② 選手に対して、泳ぐとき以外のマスク着用を周知する。
 - ③ 唾や痰を吐くことは極力行わない。
 - ④ マスクの着用、大声での応援や会話を控えることを周知する。

- (5) ゴミの廃棄
ゴミは、すべて持ち帰りとする。
- (6) 飲食について
食事を摂取する際には個別に摂取する。やむを得ない場合には十分な距離をとり、対面しないように摂取する。また食事時の会話は控えるようにする。
- (7) 競技終了後
 - ① チーム全体で退館するのではなく、可能な限り自分のレース終了後に個々に退館する。
 - ② ミーティング・懇親会等を行わないよう周知する。
- (8) 全般的な対応
 - ① チェックリストについて、順守されているか定期的に巡回・確認する。
 - ② 必要な取り組みを適宜付加し、場内アナウンス・電光表示等で徹底を図る。

3. 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応すること。
 パソコン <https://www.wbgt.env.go.jp/>
 スマートフォン <https://www.wbgt.env.go.jp/sp/>
- (2) 室内温度を一定に保つために冷房を使用する。
- (3) こまめな水分補給を行う。

4. 参加校への注意事項

- (1) ガイドラインに則した感染症対策・熱中症対策を講じて開催準備・運営を進めますが、感染症の状況等によっては中止する場合があります。
- (2) 各校で、2週間前からの検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。不安な状態であれば参加を見合わせる等の判断をしてください。
- (3) 参加・不参加については、本人の意思を尊重してください。
- (4) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加は禁止とします。
- (5) 医療救護として救護所に医師・看護師・救護所担当係員を競技終了後まで常駐し、対応します。
- (6) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に申し出ること。
- (7) 専門部が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

- (8) 要項・感染症対策及び注意事項、長野県高体連水泳専門部HP (<http://www.ngn-hssp.org/suiei/>) に掲載される2次要項等を熟読していただき、生徒・保護者への周知徹底をお願いします。また、日本水泳連盟HP (<http://www.swim.or.jp/>) のお知らせの「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」2021.3.16改訂版の掲載も見ていただき、特に【選手・監督・コーチが順守すべき事項】の確認と選手への周知徹底をお願いします。

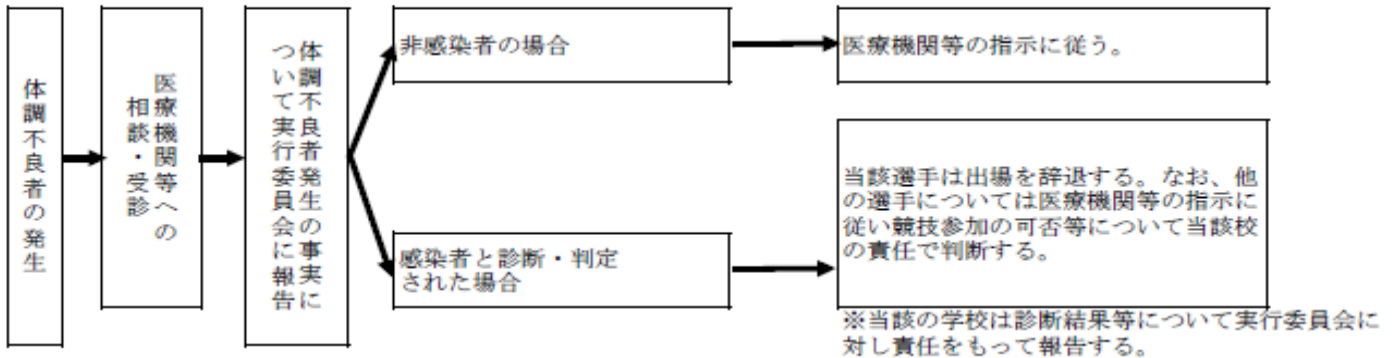
【巻末資料2】

令和3年度 全国高等学校総合体育大会実施時における
新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針（抜粋）

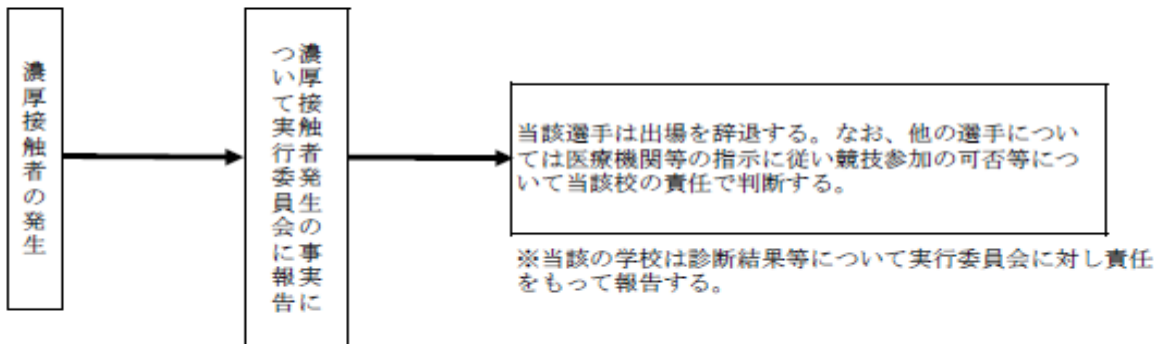
4 感染者等が発生した場合の基本的な対応について

(1) 競技開始前2週間の間に体調不良者及び濃厚接触者が発生した場合

ア 体調不良者が発生した場合

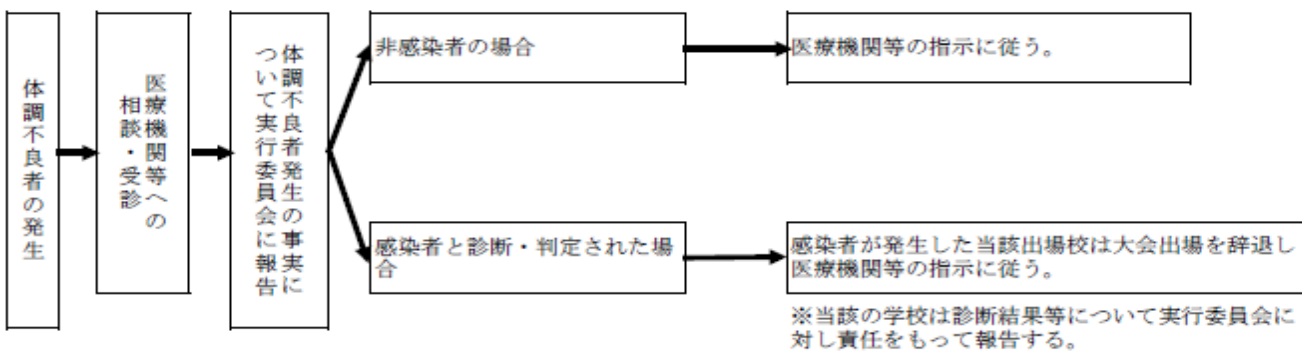


イ 濃厚接触者が発生した場合



(2) 競技期間中に体調不良者及び濃厚接触者が発生した場合

ア 体調不良者が発生した場合



イ 濃厚接触者が発生した場合

